原爆先生の特別授業を受講(じゅこう)して

表

名前は裏面に記入してください

先日はお忙しい中、貴重なお話をありがとうございました。私は今までに戦争や原子爆弾について書かれている作品を読んだことがありましたが、実際にお話を聞くことは初めてでした。実際に聞き、想像を絶する恐怖を感じました。作品では全く感じることのできなかった悲惨さも同時に感じ全身の力が抜けることのない100分間でした。飛行音や爆発音の再現には、特に驚きました。しかし、当時者の方々は、怖さを感じることすらできないくらい一瞬で衝撃的なことだったのではないかと思います。

この経験を修学旅行の平和学習で生かします。今回の授業で学んだことを思い出しながら、さらに原子爆弾についての考えを深められるように原爆資料館を見て周りたいと思いました。

もう二度とこのようなことが起こらないことを願っています。

原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

このたびは貴重なお話しを聞かせていただきありがとうございました。
戦争の悲惨さ、原爆の恐ろしさを改めて感じました。
人間が黒こげになったり、肌が溶けたりなどそのようなことができる兵器が人間の手によってつくられたという事実が恐ろしく、今ではそれ以上の威力の兵器がこの世界にあることが恐怖でしかありません。
僕が今回の話しの中で一番印象に残ったのは、広島の資料館にある被爆した人の手を斜め前にぶらさげながらよろよろと歩く人の彫刻をみた池田義三さんが言った「きれいすぎる」という言葉です。この言葉で感じたのは、いくら資料館といえど、あくまでイメージでしかなく、被爆者にしか分からない事があるということです。
逆に言えばその数少ない被爆者のお話しというのはとても貴重ということなので、修学旅行では今ある知識をもとにより原爆について知っていきたいと思います。

原爆先生の特別授業を受講(じゅこう)して

表

名前は裏面に記入してください

今回の話を聞いてまるで自分が原爆を体験したかのような恐ろしさ、当時の状態などを感じ取る事ができました。

私は、原爆の恐ろしさを深く知ったことで、「もう二度とこんなことにはなってはいけない」と再確認できました。

当時の状態や被害を受けた方々の気持ちを考えると、自分も苦しくなりました。

お話ありがとうございました。

原爆先生の特別授業を受講(じゅこう)して

表

名前は裏面に記入してください

この話を聞き私は、「二度とこのような出来事を起こしてはいけない」と思いました。

原爆先生の特別授業を受講(じゅこう)して

表

名前は裏面に記入してください

今回初めて原爆の詳しい話を聞いて、話がとても残こくで胸が痛くなりました。私が今回で一番記憶に残っているのは、原爆が落とされたとき、人が必死に生をのびようと、コンクリートでつくられた、水が入っているおけの中にうずくまって入っていたという話です。その中の水は、熱でとてもあついだろうに入るなんてほんとうに大変でざんこくだなと思いました。してくださる話が本当に生々しくて、肌が熱でただれただとか聞いているだけで胸がいたかったです。修学旅行では、実際に原爆ドームを見たり、資料館も行くので今日の授業を思い出し、学習につなげていきたいと思います。

原爆先生の特別授業を受講(じゅこう)して

表

名前は裏面に記入してください

本日はお忙しい中、貴重なお話をしていただき、有難う御座いました。

お話を聞いて私は原爆、そして戦争に対する考えを改めました。私は以前原爆に対する意識としては終戦のきっかけとなったという程度しかありませんでした。しかし今回原爆先生のお話を聞いて一つ一つの言葉が自分の想像を絶するもので緊張感の抜けない百分間でした。原子爆弾はもう二度と使われて良いものではなく、この世界に存在していると思うと恐怖すら覚えます。

これから行われる修学旅行で更に原爆に対しての知識を深めていきたいと思います。

本日はお忙しい中、貴重なお話をしていただき有難う御座いました。

原爆先生の特別授業を受講(じゅこう)して

表

名前は裏面に記入してください

今まで、原爆の話はよく聞いてきましたが、今回のような実体験の話を聞いたのは初めてだったので、とても新鮮でした。先生の話をお聞きして一番衝撃だったのが、原爆の爆発した際の表面温度が太陽の表面温度よりも高かったという事実です。まさか原爆があの太陽よりも温度が高く、そしてその原爆がはるかに近くで爆発するなど想像するに耐えず、聞いた口が塞がりませんでした。これほど恐ろしいものが現在も存在していることが悲しく感じました。

また、池田さんが被爆再現人形を、きれいだ」と言ったことも衝撃でした。人形は充分ボロボロで怖いと思いましたが、当時実際にその光景を見た池田さんが、「きれい」とおっしゃられたことで、原爆の恐しさを知った気になっていた自分がどれほどその悲惨さを知らなかったかがよくわかりました。今後このようなことが絶対に起きてはならないと思いました。そのためにも、私たちはこの事実を知り、後世に伝えていかなければいけないと思いました。今回は特別授業をして下さり本当にありがとうございました。

原爆先生の特別授業を受講(じゅこう)して

表

名前は裏面に記入してください

このたびは、お忙しい中 貴重なお話をしていただきありがとうございました。

私は、小学生のころ学校の図書室においてあった、「はだしのゲン」という作品を読んだことがありました。その時、原爆により体がやけどまみれになってしまった人や、建物がなにも無くなってしまった広島市、そしてその後の生活する事の大変さなどを読み、原爆について知った気でいました。しかし今回原爆先生の講演を聞かせてもらい、原子爆弾投下都下の条件、キノコ雲のでき方や、実際のその時の状況や、池田義三さんの動きなどより詳しく原爆について知ることができ、とても為になる100分間になりました。

このたびは、お忙しい中 貴重なお話をしていただきありがとうございました。

原爆先生の特別授業を受講(じゅこう)して

表

名前は裏面に記入してください

授業を聞いている時、急に爆発音が聞こえてとても驚きました。何が爆発したのかは原爆先生の授業を受講しているから分かったが被爆地にいた人は自分より驚いていたに違いないと思いました。きっと何が起こったかを考えるヒマもなくものすごい激痛におそわれたと思います。私は原爆の光景をくわしく聞いて、自分は人の体が焼けただれた所をみたことがないため、頭の中だけで想像することができませんでした。原子爆弾がおとされたのが広島だけでなく長崎もとあり、長崎での体験談は聞いていないものの、広島と同じような光景が広がっていたのだろうと思い、原爆への恐怖心が強くなりました。他では聞くことのできない貴重な経験となりました。ありがとうございました。

原爆先生の特別授業を受講(じゅこう)して

表

名前は裏面に記入してください

私は原爆先生の特別授業を受講して、改めて原爆の怖さを知りました。今まで原爆の話は歴史の授業や映画などで簡単に知るぐらいでしたが、今回は実際に体験した人の話を100分以上、詳しく聞くことができ、今まで感じたことのない原爆の怖さや被爆者がどんなだったかを生々しく知れる良い機会となりました。

これからは今回の原爆先生の特別授業での話を忘れず、1月に行く修学旅行で少しでも被爆者の家族に寄りそえるようにしたいと思います。

また、体の皮膚がただれても必死に生きようとしている人たちの話を聞いたので、今まで以上に自分の命を大切にして生きようと思いました。

私は実際に経験したわけではありませんが、このようなお話が私達の後の世代にもしっかり伝わっていくように伝えられたらいいと思います。

原爆先生の特別授業を受講(じゅこう)して

表

名前は裏面に記入してください

1

私は今回の授業を聞いて、とても胸がいたみました。まず、17歳で兵役として国のために戦うなど今私たちが17歳だからこそ想像がつかなくて驚きました。毎日学校に行って普通にくらしている頭り前のことでも幸せなことだなと思いました。原子爆弾投下後の情景は言葉では言い表すことができないぐらいひどいものだったということがお話を聞き、体で表現されているのを見て感じました。原子爆弾投下の条件と天気など全ての条件がかさなってしまったがために、3つあった候補からしぼられてしまう、そのような一瞬のかさなりで何万人ものんが死んでしまうなんて、考えるだけで怖いです。エノラ・ゲイやファットマンは私の想像以上の大きさ、重さだと分かり驚きました。そして、3.12人・4十で広島をあそこまでの姿にしてしまうことができる原子爆弾はほんとうにおそろしいと思いました。これから修学旅行で行く原爆ドーム、資料館、今回の話をしっかりと頭に入れ、見学していきたいと思います。今回は貴重なお話をありがとうございました。

原爆先生の特別授業を受講(じゅこう)して

表

名前は裏面に記入してください

1

私は話を聞いてとても驚きました。原爆の話は歴史の授業や、テレビで聞いたことはありましたが、詳しい話はよく知りませんでした。けれど今日話を聞いて原子爆弾はとても恐ろしい物だと分かりました、前半の話を聞いて、自分がその場にいたように感じました。義三さんが広島でどのような思いでその場にいたのか、全ては実際に体験しないと分からないが、少し分かった気がしました。広島に投下されたリトルボーイが不気味な赤や紫に輝るのは、非常に怖く、候補の都市がこんなにもあったのだと驚きました。長崎に落ちたファットマンは、投下目標よりも3kmはなれていたが、私なくがすごそうだなと思いました。

原爆先生の特別授業を受講(じゅこう)して

表

名前は裏面に記入してください

私は原爆先生の授業を受講する以前から広島と長崎の原子爆弾に興味があり、何度か個人的に調べたことがあったので原爆についてはいくらか知った気になっていました。ですが原爆先生の授業を受講することでその考えが大きく変わりました。今まで被爆者は肌が爛れて酷い有様だったと聞くことが何度かありましたが、私や身近にそれほどのやけどを負った人がいないのであまりはっきりとしたイメージが浮びませんでした。しかし、先生の話や義三さんの話に出てきたつかんだ腕の皮がはがれ落ちたり、脇をこすらないために手を斜め前に上げて歩いていたと言うことを聞くと、そのときの凄惨な光景がはっきりとイメージされて目に浮かぶようでした。

また、原子爆弾の投下候補にあった新潟は私の曾祖母が住んでいたらしく、一歩間違えば私や家族は生まれてもいなかったのかと思うとても恐しく、原爆は自分にも無関係ではないのだと改めて強く感じました。

この特別授業では資料やスライドを使いながら分かりやすいように教えてくださったので、もちろん全てを理解できるわけではありませんがわずかでも被爆者の方のことを分かったように感じます。

改めまして、本日は貴重な体験をありがとうございました。

原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆については「はだしのゲン」という漫画で知りました。その話では、作者の被爆体験をもとに、主人公ゲンが悲惨な時代を強く生き抜く物語でした。今回、先生の話を聞き、実際の話はすごくリアリティがあると思いました。体験された人の話を聞くことでさらに原爆の恐ろしさを感じました。二度と人間が体験することではないです。
修学旅行で広島に行くのでもっとこのことについて調べてみようと思いました。そして今、平和である大切さを感じました。

原爆先生の特別授業を受講(じゅこう)して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して、感じたことが3つあります。

1つ目は、原爆先生の話し方です。原爆先生の話し方は、間を長めにとったり、同じ言葉を何度も繰り返したりという工夫がされていて、とても引きこまれました。原爆の後の謎の静けさもすごくよく伝わり、実際の景色を想像しながら受講することができました。2つ目は原爆の悲惨さです。爆心地から遠く離れた所でも衝撃波が伝わってくるということを聞き大変驚きました。原爆投下後、生き残った人たちはどろどろになり両手を斜め前に出して助けを求めながら歩いてくるということも聞き私は恐しく、虚しく、悲しい感情になりました。もし、私が実際に原爆を体験したら、恐しさのあまり何日も何日もボーっとしてしまうと思います。3つ目はアメリカ人の気使いです。原爆を落とす候補になった都市の1つの京都はアメリカ人の気使いによって守られました。悪魔で私の感想ですが、アメリカ人で人を殺したくて原爆を打った人は少ないと思います。恨んでしまう日本人もたくさんいると思います。ですが、反撃をしなかった日本はすごいと思いました。もしも反撃していたらもっと死者がでたと思います。戦争は人の価値感のぶつかり合いなので絶対になくなることはありません。ですが少しでも人が死なない世界になったらいいなと願っています。

原爆先生の特別授業を受講(じゅこう)して

表

名前は裏面に記入してください

私は原爆について調べたことはありましたが、今日原爆先生のお話を聞いて、当時その場にいて実体験をした人の詳しい光景をより知ることが出来ました。

お話を聞き終わった後に、私が一番印象を受けたのは、被爆者の人の体中の皮膚が剥がれ落ちながらも助けを求める所でした。想像しただけでとても辛いと感じたのに、展示物を見て、実際に原爆を体験した人が「キレイすぎる」と言っていたのがあまりにも衝激的でした。

私は、これから今以上に命を大切にしていきたいです。

貴重なお話ありがとうございました。

原爆先生の特別授業を受講(じゅこう)して

表

名前は裏面に記入してください

/

私は今日の原爆先生の話を聞いてとても勉強になりました。原爆というものは知っていましたが、それがどんなものなのかは詳しく知りませんでした。

よしぞうさんが体験した話を聞いて、当時の悲惨さがよく感じられました。広島平和の記念公園の被爆者の人形を見て「きれいすぎる…」と言ったことからどれだけあの瞬間が残酷なものなのかがうかがえました。年々戦争体験者が減ってしまっている中、このような話を聞けてとても勉強となり、これからは、私達がこのようなことにさせないようにしなければならないと思いました。

テレビでは、なかなか聞けないような話で自分の中で何かが変わった体験でした。

原爆先生の特別授業を受講(じゅこう)して

表

名前は裏面に記入してください

先日は貴重なお時間を提供して下さり、ありがとうございました。私は、原爆の事についてよく理解しているつもりでしたが、特別授業を受講した後にほんの一部しか理解していなかったのだと気づきました。今回の授業では全ての内容が深く心に残っているのですが、特に印象的だったのが、先生が口とマイクを使って当時の状況を再現されていた場面です。大きな音、長い静寂。2回目も投下されるかもしれないという場面では、「落とさないで…。こわい…。やめて…。」といった気持ちになりました。それまでは話を聞きながら想像していたのですが、一気に当時の状況に自分がいるような感覚になりました。ですが、お父様のよしぞうさんのビデオを見て「綺麗すぎる」という言葉を聞いたとき、ご本人が体験された事は本当に残酷だったのだなと感じました。また同時に私はほんの一部しか理解していなかったのだと気づきました。修学旅行の際には今回の授業をふまえて広島のこと、原爆のことを学びたいと思います。決してくり返してはならない、当時の方々の想いも忘れずに過ごしていきたいと思います。この度は本当にありがとうございました。

原爆先生の特別授業を受講(じゅこう)して

表

名前は裏面に記入してください

今回の原爆先生の特別授業を受講して1番に感じた事は、恐怖と悲しみでした。私は中3の頃に合唱祭の自由曲で「消えた八月」という曲を歌いました。当時の担当の先生がこの曲の歌詞解釈をするために原爆について色々話をしたり、動画を観せてくれていたので、今回の授業の内容がより頭に入ってきました。話をきいている時に、その光景を想像しただけで恐怖を感じ、被爆者の痛々しい怪我の容態をきいただけで手に力が入らなくなりました。広島の人口が一気に減り、死亡率が40%と知った時、亡なった方の中には被爆地にギリギリ入る所だったせいで、ひどいやけどに苦しんだ方や、原爆が落ちる真下にいて、姿がわからなくなってしまった方がいると考えたらとても悲しかったです。

「消えた八月」の歌詞の中に"故郷に黒い雨が降る"とあります。この雨の原因が衝撃波によって真空地帯になった所に急激に上昇気流がおこり、雲ができて、その放射線などが含まれた雨が黒かったということを知りました。

私はこのような原爆の話をきいて、とても恐いと感じましたが知れて良かったとも思いました。

原爆先生の特別授業を受講(じゅこう)して

表

名前は裏面に記入してください

本日は、お忙い中貴重なお話をして下さりありがとうございました。

今回お話を聞いて、改めて原爆の凄惨さを感じました。

毎年、夏になるとテレビで原爆について放送されているのを見ても、どれもその当時の状況について詳しく放送されているものがなく、あまり当時について知ることができませんでした。しかし、今日実体験された義三さんの原爆のありのままの話を聞いて、今まで曖昧な感じでしか知れなかった事を多く知ることが出来ました。

今回は、ほんの一部でしたが原爆の貴重なお話をして下さりありがとうございました。

原爆先生の特別授業を受講(じゅこう)して

表

名前は裏面に記入してください

お忙しい中、私達にとても貴重なお話をしていただきありがとうございました。話す時に、声質を替えたり、音を再現されていたりと、先生のお話は普通に人が読んだりするよりも会場に臨場感があり、原爆についてのお話がよく入ってきて理解を深めることができました。

また、原爆先生のお話を聞くまで、私は原爆は原爆にあってしまった長崎県と広島県のイメージしかありませんでした。しかし、長崎県よりも小倉の方が候補になっていたことや、京都がどの都市よりも1番おされていたことに驚くと共に新たに知ることができました。

そして、池田さんは私達と同じ17歳でこのような体験をされたと考えると私ながら胸がいっぱいになりました。

修学旅行で広島に訪れる時には、先生のお話を思い出しながら原爆ドームなどの見学をしたいと思います。改めて、先日は貴重なお話ありがとうございました。

原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今日、原爆先生の話を聞いて原爆やそれに対して漠然と思い浮かべていた考えがすべて崩れさりました。まずは原爆に関してです。今まで単に落として町などを破壊するものだと思っていましたが、実際には空中で爆破しその熱風や衝撃波で周りの物を破壊すると聞き衝撃波での破壊力などに空中で爆発せず地面に落ちたときの衝撃も加わったらどうなるのかと考えてしまいました。次は原子爆弾投下都市の条件に関してです。私は爆弾を落とす場所は無作為に決めていたと考えていましたが、細かい条件があることを聞いておどろきました。特に「空襲がなかった」という条件があることが一番記憶に残っています。

原爆先生の話を聞いて二度とこのような出来事を起こしてはいけないと思いました。今はまだなにもできませんが、将来このようなことになる可能性を一つでもなくせるように精進したいと思います。

お話ありがとうございました。

原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆は自分が想像していたよりも悲惨なものということが分かりました。原爆が起こってしまったゆえで多くの物語を聞かせて頂くことができました。助けたくても助けられなかったこと、助けることができ手紙をもらったこと、など、原爆が投下された後も指令に従い行動していることに驚きました。兵隊に助けを求めてきた人たちを持ち上げようとしたら肉がはがれ落ちたという話を聞いてとても怖くなりました。兵隊は助けたくても助けられないもどかしさがあったと感じます。また手紙をもらった話では弟の必死の行動のおかげで姉が助かり時をへて手紙を送るということを聞いて胸が熱くなりました。原爆先生の話を聞き原爆について深く考えようと思いました。一瞬で多くのものが奪われ多くの人が悲しむこの原爆投下ということを二度とあってはならない。今でも苦しんでいる人もいる、原爆を忘れてはならない、多くの人が原爆について詳しく知り、考え語り継ぐことが大切だと思います。貴重なお話を聞くことができました。ありがとうございました。

原爆先生の特別授業を受講(じゅこう)して

表

名前は裏面に記入してください

人にとってとても残酷なことだと思います。たくさんの命が一瞬でなくなって、考えられないことです。先生の授業はとてもいい。その光景をもう一度さいげんしたみたいです。原火暴について色々学びました。温度が高すぎて、人が一瞬になくなる。また、生きていた人も原火暴症になやんでいる人がとても多いと分かりました。原火暴のいりょくを少し分かりました。私は戦争がとても悪いことだと思います。原火暴された人々がとてもかわいそうと思います。長崎や広島の人たちは何も知らずに原火暴されたでしょう。

原爆先生の特別授業を受講(じゅこう)して

表

名前は裏面に記入してください

今回、原爆先生の授業を受けて、原爆について知らなかったことをたくさん知ることができました。
私は、原爆が投下された後の広島の人々の様子を聞いてとても衝撃を受けました。全身にやけどを負った人が倒れていたり、手を差し出した人の腕の皮がはがれてしまったり、お話を聞く前にわたしが想像していた様子よりももっとこわくて、今まで本当に何もわかっていなかったのだと実感しました。
今回聞いたことと自分が感じたことを忘れないようにしたいです。ありがとうございました。

原爆先生の特別授業を受講(じゅこう)して

表

名前は裏面に記入してください

先日は、貴重なお話をして頂きありがとうございました。

自分は先生のお話を聞くまで原爆についての知識があまりなく

原爆による被害やその威力についてあまり知りませんでした。

しかし、講義を受けてみると、原爆が投下された後の

変わり果てた広島市内の光景は聞くに耐えない

壮絶なもので、原爆のその破壊力に恐怖を覚えました。

また、一つの原爆により何の罪もない人々の普通の日常

そして尊い命が多く失われたことに、深い悲しみを覚えました。

原爆投下後、自分には想像し難い過酷な作業に従事された

義三さん、同じ班の方々、その他多くの人々は自らの傷も癒えぬ中、

亡くなった方々のことを気遣い、行動していたことに尊敬の念を抱きました。

今回のお話を聞き、自分は、世界で唯一の被爆国である

日本に住む我々は過去にこの国で起きたこの悲惨な出来事

から目を背けず、これから先に日本だけでなく世界の中でこのような

ことが絶対に起きることが無いよう、後世に原爆の恐怖、それが起こす

様々な被害などを伝えていく責任があると感じました。

今回のお話で学んだことを胸に自分はこれから生きていきたいと思います。

本当にありがとうございました。

原爆先生の特別授業を受講(じゅこう)して

表

名前は裏面に記入してください

本日は、お忙しい中特別授業をしてくださりありがとうございました。
原爆については、小学校・中学校で学びましたが、本日の原爆先生の特別授業を受講して、改めて原爆の悲惨さを感じました。
授業内では、原爆が落ちる音など再現をしていて、その音に恐怖を私は感じました。加えて、原爆が投下された現地にいた人達がどんな心情だったのか想像が付きません。
私は、今回の授業を受講するまで、広島のことは詳しく知っていましたが、長崎のことはあまり知りませんでした。広島に投下された物とは少し形状が違うもの、投下目標地から3km離れていること、投下候補地が6つもあったことなど。今回の授業を受講して原爆のことを今まで以上に知ることができました。
修学旅行で広島の平和記念資料館に行くのでしっかりと今回学んだことをふまえて見学してきたいと思います。

原爆先生の特別授業を受講(じゅこう)して

表

名前は裏面に記入してください

五年ぶりの原爆の受講でした。小学生の時に授業した際にはなかった感情が、今回の受講では湧き上がりました。きっと、戦争ということを中学で学び、思考がまとまるようになったからでしょう。特に映像のときには、本当に想像を絶するような光景が目の前に広がっていたのだろうと思え、自分も涙しそうになった場面がいくつもありました。

今回の受講では、原爆先生の話し方が、まるで私達が本当にその場所にいるかのような話し方でしたので、イメージをしやすく、原爆への恐怖・驚きに身が何度も震えました。特に防火水槽の場面ではうずくまる人の姿が脳内で写り、目を背けたい気持ちがありました。ですが、義三さんは僕と同い年にも関らず、目を背けず引き上げていたので、強い心を持っている人だと感じました。

やはり、原爆というものは人、自然、地球に害する物だと改めて思いました。人が自分の正義のために、力づくで押し通そうとした結果のこの惨事を、今後は現れないよう心から祈ります。

講座に来てくださり有難う御座いました。

原爆先生の特別授業を受講(じゅこう)して

表

名前は裏面に記入してください

今日の原爆の話を聞いて、今まで知らなかったことを詳しく知ることができました。なぜ広島と長崎に投下されたのか、被爆後すぐの状況など初めて知りました。写真を見たり話を聞くことしか今はできないけれど、それだけでも原爆の恐ろしさが伝わりました。被爆者の方の辛さを全て理解することは不可能ですが少しだけでも理解できたので自分にとって良い経験になりました。

1月の修学旅行で行く原爆ドームや広島平和記念資料館でも今日の話を思い出して考えながら色々なことを学んでいこうと思います。

今、自分たちが平和に1日1日を過ごしていることは当たり前のように思えて当たり前ではなく幸せなことなんだと改めて思いました。そして平和に過ごせているのは、この原爆があったからだと思います。もし原爆が投下されていなかったら今の日本に投下されていた可能性もあったと思います。

原爆によってたくさんの命を失ったことは本当に残念で悲しいことです。その被爆者の方に感謝するのは失礼だと思いますが、そのようなことがあったおかげで今の平和な日本があります。だからこの気持ちを忘れず、生きていることは幸せであるため、亡くなった人の分まで強く生きようと思いました。

原爆先生の特別授業を受講(じゅこう)して

表

名前は裏面に記入してください

私は本日の5・6時間目にとても大切なお話を聞くことができたと思いました。私は原爆について授業やテレビでしか聞いたことがなく，詳しくは知りませんでした。しかし，原爆先生のお話を聞いてまず，原爆が落とされたときの恐ろしく，悲しい光景について知りました。一番最初に衝撃を受けたのは，爆心地から離れていたのに数十メートルも飛ばされてしまったことでした。それと同時に爆心地の被害を考えてとても恐ろしくなりました。そして空の様子について驚きました。空が黒，青や赤でおおわれているのを想像して不気味だと思いました。そして，トラックで被爆してしまった方々を助けようとした話を聞いてとても悲しくなりました。助けようとして助けられなかった時の義三さんの気持ちを思うと，とても辛くなりました。そして今回の特別授業で原子爆弾の影響について知ることもできました。原子爆弾の熱線が7000℃になることと，太陽の温度を聞き恐ろしくなりました。しかし，義三さんと助けられた女性のお話を聞いて強く感銘を受けました。本日はお話を聞かせていただき，ありがとうございました。

原爆先生の特別授業を受講(じゅこう)して

表

名前は裏面に記入してください

12/1、特別授業を受講して私は自分が思っていた何倍も原爆が恐ろしいものだったと知ることができました。それまで私は広島に投下された原爆の熱さや威力、名前さえも知りませんでした。先生のお話が進んでいく度、資料を見る度に、胸がはげしく痛みました。最後のビデオで辛そうに一生懸命話をはなっている池田義三さんを見て未経験ながら戦争の残酷さを感じました。自分が今不自由なく過ごせていることがどれだけ幸せなのかを考えさせられました。このような争いは二度と起こってはならないと思います。誰にとっても良くないことであり、悲しむ人が増えるだけです。あと数十年もすれば戦争を実際に体験したことのある人がほとんどいなくなってしまうと思います。なので、話を直接聞くことのできた私たちがこれから伝えていかなければならないと思いました。高校生の私ができることはほんのわずかだと思いますが、二度と同じことをくり返さないためにも絶対に今日聞いた話が戦争のことについて忘れてはいけないと思いました。また、私たちは修学旅行で広島の原爆ドームに行きます。そこで先生から教えていただいたことを胸に広島でさらにたくさんのことを学んでいきたいと思います。

原爆先生の特別授業を受講(じゅこう)して

表

名前は裏面に記入してください

この度は原爆についてのご講演をしていただきありがとうございます。1945年8月6日の出来事に，私は衝撃を受けました。また，原爆先生のお話を聞いて，新しいことを知りました。池田義三さんが当時見た広島の姿を思い浮かべながら聞いていたのですが，私は耐えることが出来ませんでした。手や足の皮膚が垂れ下がり，服は燃え，周囲が黒く変化する広島は，辛く苦しいです。お話を聞きながら，「自分がその場にいたらどうするのか」「なぜ原爆を落とすのか」と，100分間とその後にも，深く考えることが出来ました。原爆先生のお話を私は忘れることはありません。この度は原爆についてのご講演をしていただきありがとうございました。